



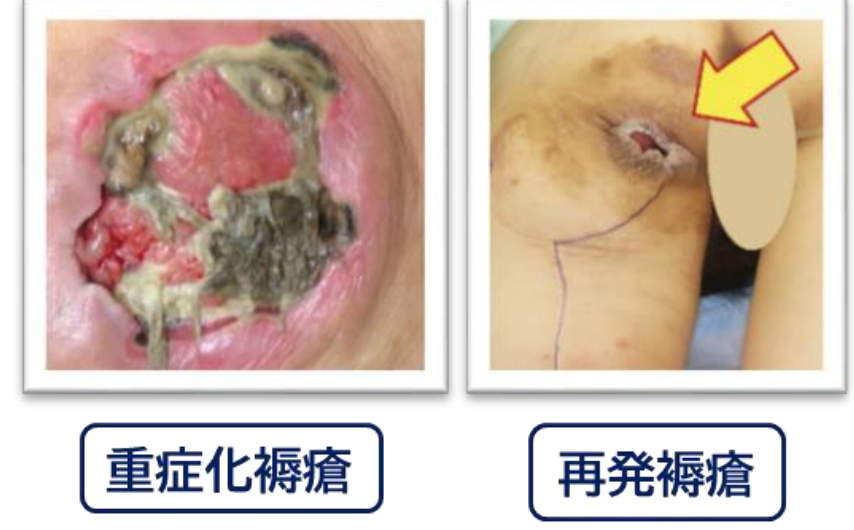
# 課題名: 褥瘡の再発を防ぐ ナノ型乳酸菌を含有した創傷被覆材の創出

東北大学大学院医学系研究科 菅野 恵美



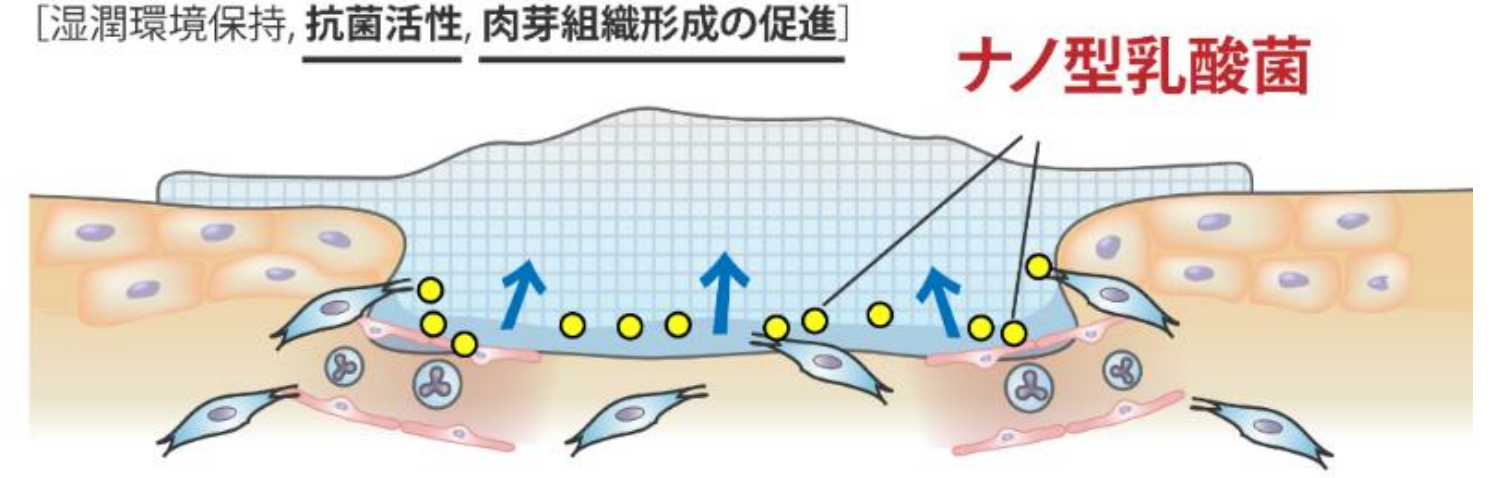
## 要約

- 褥瘡ケアが標準化し、入院患者の褥瘡有病率は1.8%と世界的にも低い。
- 一方、在宅や介護施設における皮下組織を越える重症化褥瘡70%、脊髄損傷患者の坐骨部褥瘡再発率70%が課題として残されている。
- 課題解決に向け、免疫を介して感染制御、治癒促進を成す創傷被覆材を開発



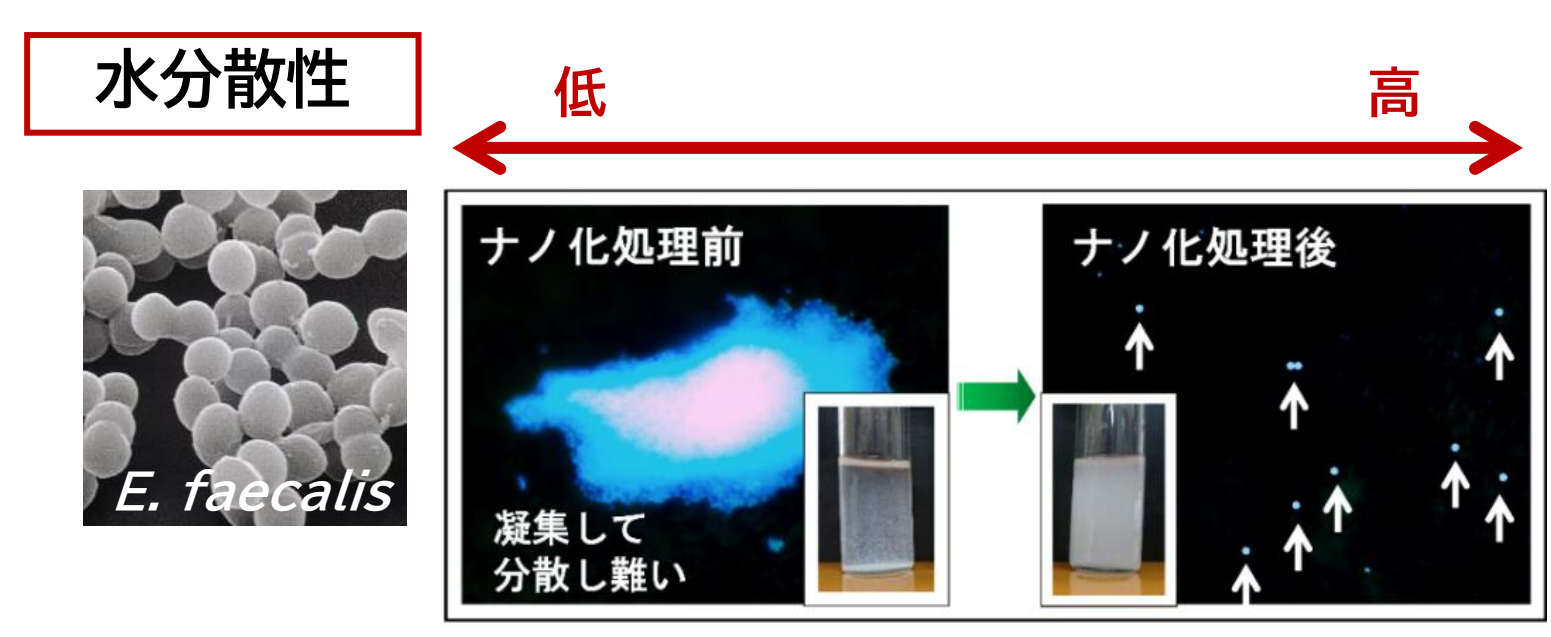
## 提案する 開発品

- 創傷治癒に必須である湿潤環境を保持する材とナノ型乳酸菌(加熱死菌)を一体化させた創傷被覆材(高度管理医療機器)

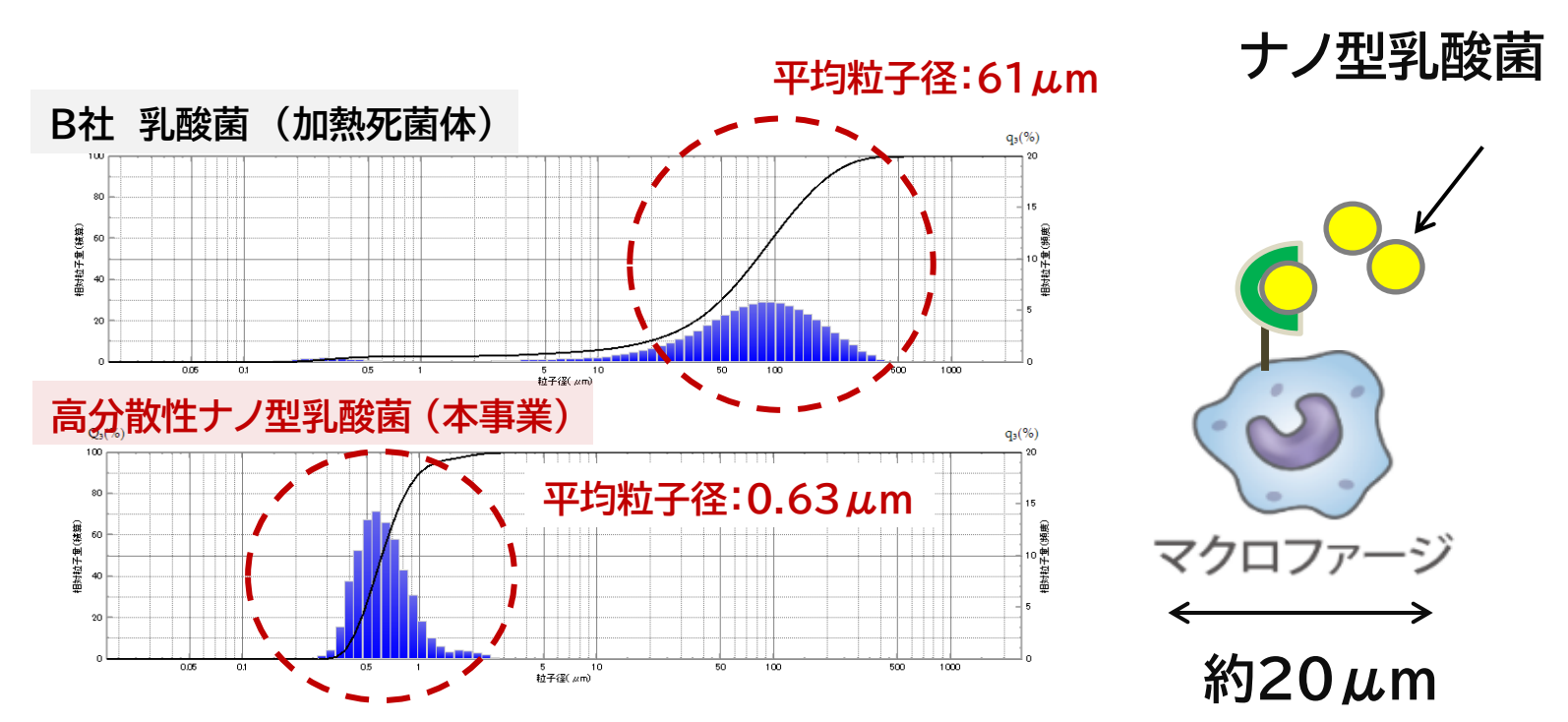


## 優位性

- 水分散性が高く、サイズコントロール良好なナノ型乳酸菌(加熱死菌)による抗菌性・免疫活性

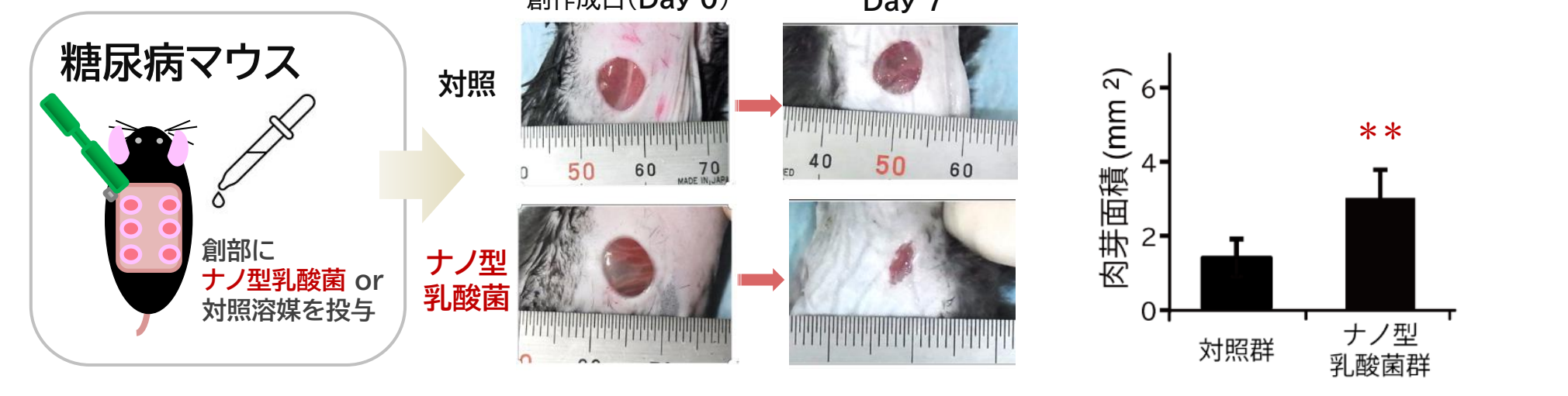


### サイズコントロール



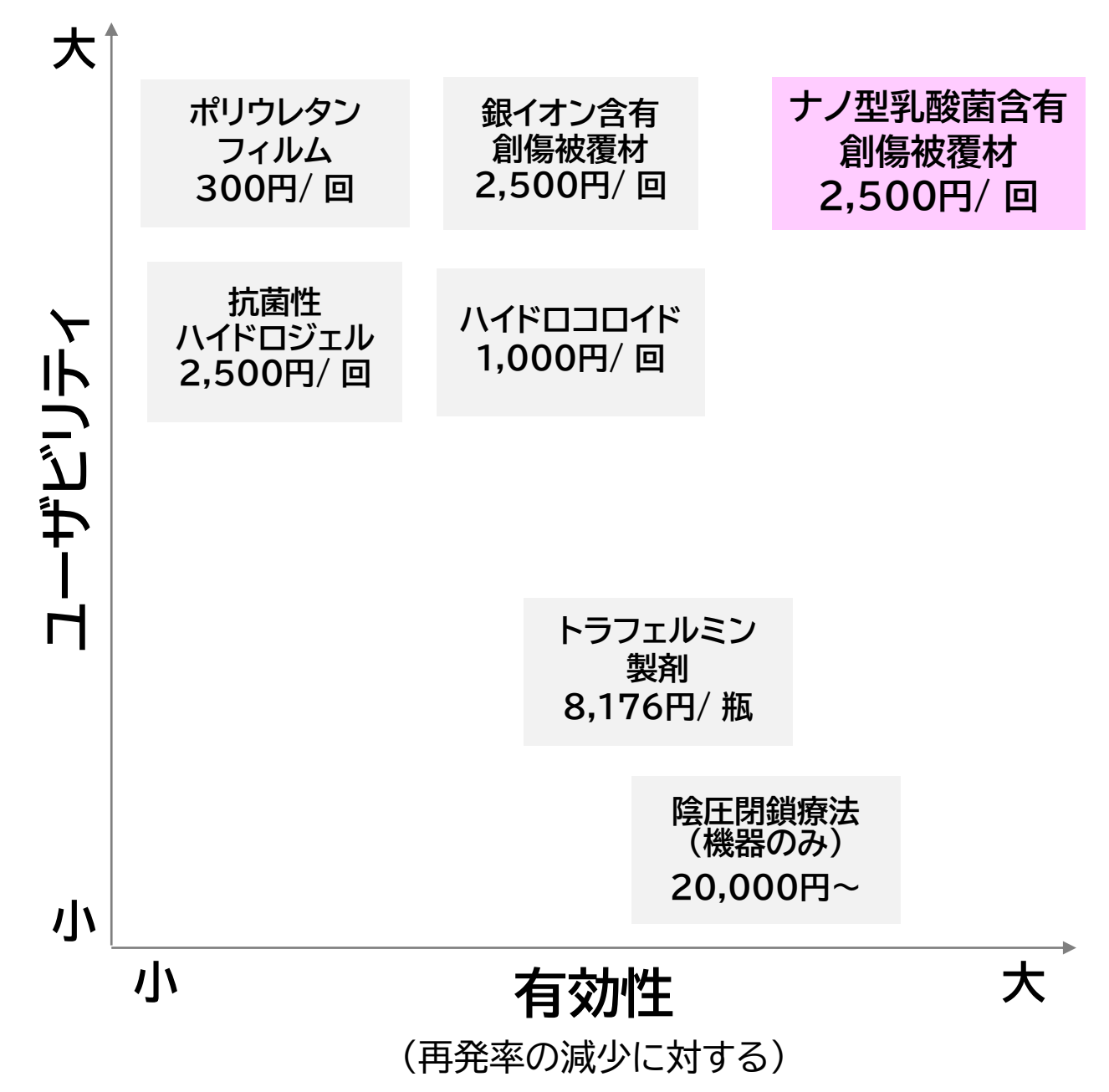
## 特許

特許第7045671  
皮膚塗布用の皮膚創傷治癒促進組成物, その製造方法, 及び創傷被覆材, 菅辰彦, 渡邊卓巳, 菅野恵美, 他3名

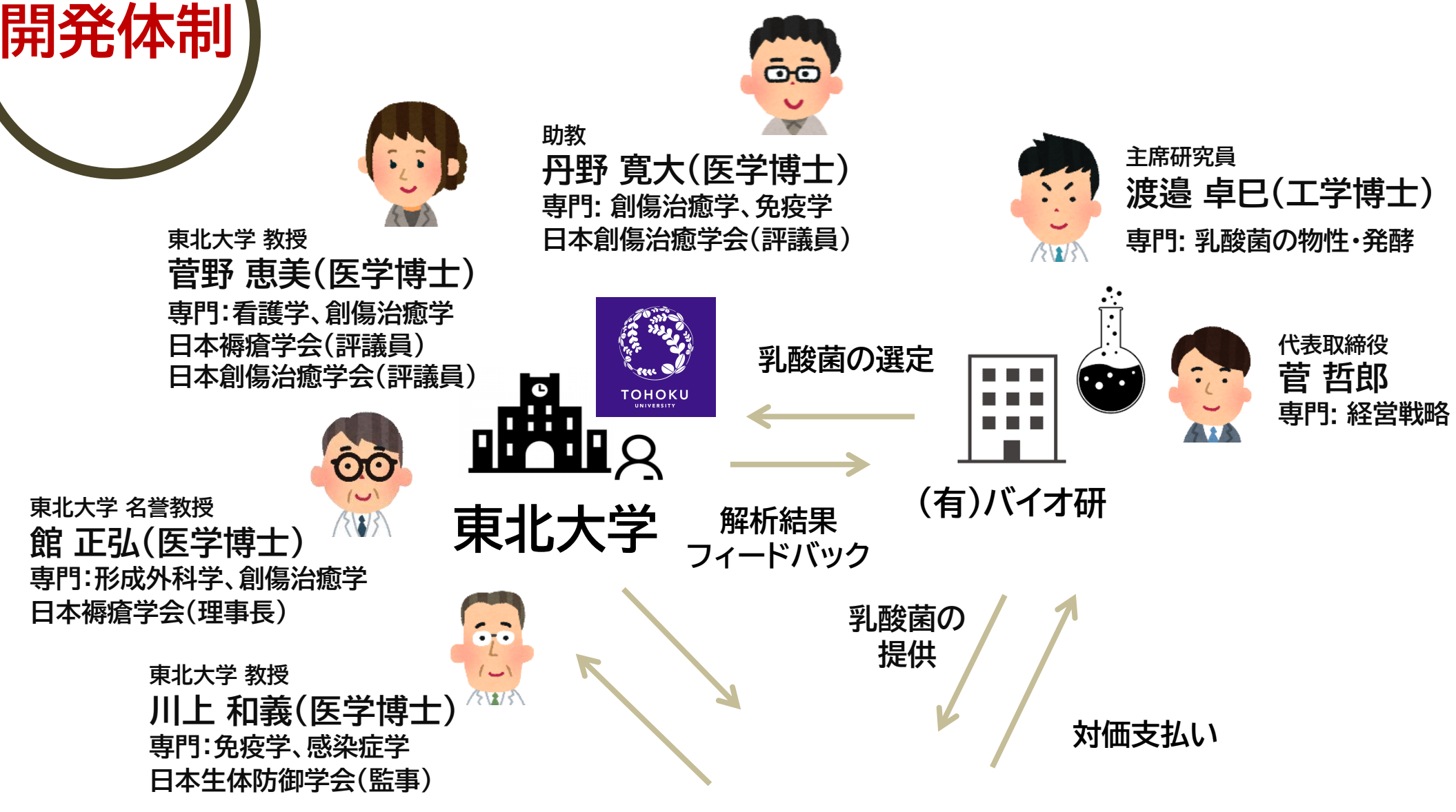


Tanno H, Kanno E, et al. Biomedicines, 2021.

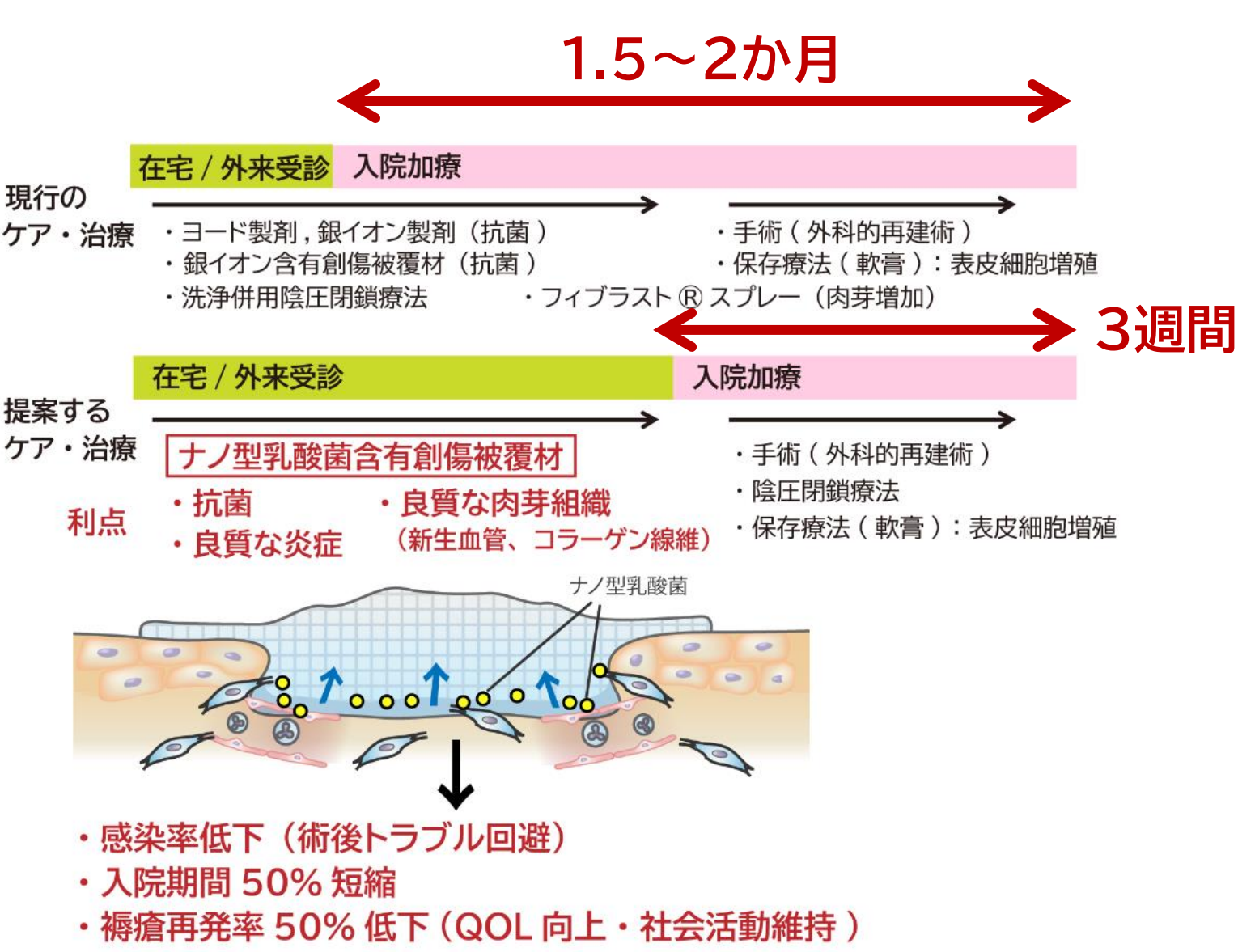
## ポジショニング マップ



## 開発体制



## 社会への ベネフィット



## 研究室 URL

<http://www.snp.med.tohoku.ac.jp/>

